



本馬先だよ♪

草たちばかりが今年も清らかに咲ってくれました。増えもせず減りもせず、五月の八日は気持ちよさそうに搖れています。琵琶湖一周をいた時仲間と伊吹山に登り、この花が一面に咲いていて感動した時のことをこの花をみる毎に懐しく想えます。まだ霜注意予報がある程に寒い朝もあるのですが草木は驚くほど伸びて伸びて緑いっぽいの中には卵の花、ナニワノイバラ、の白が印象的です。箱根サンショウバランダガ末になり、その中、表でやさしいピンクの可愛らしい姿があります。

変異株コロナの勢力が凄まじく恐怖の日々ですがお客様へは程良い間隔で来て下さりお陰で畠仁斗周辺の清掃も楽しめて有難く思っています。大鹿でも24日から65歳以上の人たちの接種が始まりました。7月27日で高齢者終えるようです。オリンピックやめに方が良いと思えます…な。

世界中の人々がコロナに感染している中で自然界は何と力強い。びくともしないのですね。水田には早苗が美しく並び、人は畑を耕々し野菜の苗を植える。早朝にかかる、フクロウが鳴き、日中は多くの小鳥が忙かしそうに轉り飛ぶ回っていはず。夕方になるとまたフクロウが鳴って一日が閉じていきます。

母の介護の合間の怠抜きと正介さん二人の息子と釣りに出かけるのが最下の最大のお楽しみ、本日は愛知県の振草川へ。気温が上らず一日の釣りの魚占釣りも5匹に止まつたようです。2人の息子は20匹から30匹老人と若者の差は歎然といいます。その正介さんは根から鶏大好きの人、鳴き声が大音量がいいそうです。ようやく貯金が楽める状態になりましたが何者かに襲われ全滅、何度もそれを繰り返してきましたが遂に小屋を建て替えることに。本家の大工さんに一から作り直してもらいました。これに先立って卵を求め孵卵器に6個入れて21日目にひよこが出て来たのは4匹。ヒヨヒヨ いたり来たりして小屋の完成を待ちました。「小国」という種類です。伊勢神宮、20年に一度参り行なわれる式年遷宮の時奉納される鶏が「小国」、この鶏だそうです。その小屋が今日完成しました。明日小屋に入ります。